

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称 令和3年度 第1回本匠地域振興審議会

2 開催日時 令和3年7月15日(木) 午後7時～午後9時

3 開催場所 本匠振興局 2階会議室(佐伯市本匠大字波寄2685番地)

4 出席者

委員:(会長)高野隆正、(副会長)中山 淳、甲斐賢俊、柴田浩美、高野隆代、長澤祐子、
三浦章吾、三原志保、柳井伊津子(委員10名中9名出席)

市職員等:本匠振興局長 菅 一郎

本匠振興局地域振興課 菅原直道、荻 博陸、大友富茂、河原尚志、

政策企画課 末永健二、清田甲生

コミュニティ創生課 川野登志郎

観光課 田中良生、浜矢三男 (市職員10名出席)

5 公開、非公開の別 公開

6 傍聴人数 0人

7 議題及び結果

(1) 第2次佐伯市総合計画の令和2年度の取組に係る検証結果について(諮問)

ア 全体的な概要について

佐伯市全体の取組に係る検証結果について妥当であると認められた。あわせて委員より出された意見を付して答申とした。

(委員から出された意見)

・基本計画の「災害に強いまち(人)づくり」について、【主な取組】キ 消防職員と消防団員の連携強化の取組に関連して、【目標指標】があり、消防団員数はC判定となっている。近年、異常気象というか思わぬ災害が起きている状況がある中で、目標指標の判定がCというのは良くないと感じている。

・本匠地区に防災士が何人いるのか。また、資格を有しているだけで活動していない方もいると思われるので、防災士を対象とした講習会の開催など、人材活用方法を検討してもらいたい。

イ 地域別の施策評価調書について

本匠地域の取組に係る検証結果について事務局より説明を行い委員から意見を求め、妥当であると認められた。

(2) 本匠地域佐伯創生推進総合対策事業の令和2年度の取組等について

令和2年度本匠地域創生推進総合対策事業の令和2年度の取組について、事務局より説明を行い委員からの意見を求め、妥当であると認められた。

(3) その他

諮問以外の項目で委員に意見を求めたところ、「小半鍾乳洞の再開に向けた取組の推進について」委員より出された意見を付した意見書を提出することとした。

(委員から出された意見)

- ・本匠地域の観光は、1に小半鍾乳洞、2に大水車である。鍾乳洞の休止は地域住民にとって寂しさを感じる場所である。是非、鍾乳洞の再開を前向きにとらえて努力して頂きたい。
- ・小半鍾乳洞が休止したことで、地域住民と観光客等が交流する場が無くなってしまった。そのため、地域の活力が沈み込んでいると感じている。鍾乳洞再開に向けた取組が、地域住民にとって明るい話題となり、地域活性化に向けたやる気に繋がっていくと確信している。文化的貴重な財産である鍾乳洞を後世に伝えていくためにも特段の御配慮を望みます。
- ・小半鍾乳洞は希少性や価値が認められるものであるため、国・県と協力しながら再開に向けて事業を進めてもらいたい。

8 会議の資料名一覧

- (1) 令和3年度 第1回本匠地域振興審議会次第及び別添実績資料
- (2) 第2次佐伯市総合計画の令和2年度の取組に係る検証結果資料

9 問い合わせ先

担 当 課 本匠振興局 地域振興課

電話番号 56-5111